

深化→進化をとげ、真価を問う

秋晴れの快晴のもと、少し涼しい風が吹く心地よい合唱日和だった13日。副委員長の井上さんの「心歌のテーマのように進化させましょう」という爽やかな開会の挨拶とともに合唱祭は開幕しました。1年生は初めてながらも懸命に歌いきり、2年生は例年の2年生を越えて堂々と歌い上げ、1J学級は全力を出し心ひとつに歌っていて、午前の部で色々なものを託された3年生。

昼休みの最後の合唱練習では中川くんの「3年生ならできるはず」という掛け声と共に群青を高らかに歌いました。即席の並び、初めて行う形式ながらも立派に、真剣で、でもどこか誇らしげな顔をしているみんなが見られました。これなら大丈夫、そう思わせる学年合唱でした。どのクラスも最上級生らしい合唱に仕上がり、その成長や追い込みぶりに覚え涙が出そうになったことは、言うまでもありません。(審査員をしていたので必死に抑えていました。きっと顔が変にゆがんでいたことでしょう……苦笑)

D組は一番緊張したでしょう。ですが、一番手の勇気に勝るものはなし。最も緊張する場面で今までの中で最もよい合唱を披露したD組がいたからこそ、他のクラスも力を出せました。歌声もきれいで、特に「手紙」は丁寧に優しく歌っていました。

B組は一段と声が出るようになっていて、明るくかつ旅たちのはかなさも合わせて表現できていました。ハーモニーもきれいに生み出されていたので、来年「友—旅立ちの詩—」を選ぶクラスがきっと出ることでしょう。

E組は声質がそろっていて、自由曲など圧巻の表現でした。強弱含め、歌詞も難しい世界観だったので、かなり研究したのでしょう。それを共有してみんなで表現したからこそ、かっこよくて聴かせる歌でした。

C組は気持ちを一つにして絶対に互いを支えるんだ、という熱意を感じました。男声の豊かさと女声のきれいさが相まって、ソロに繋ぎ、ソロからみんなに繋いでいくまとまり方がよかったと思いました。

A組は大トリというプレッシャーもあったと思いますが、声質もそろえてのびやかに歌っていました。自由曲はリズムが難しい歌でしたが、合わせようという意気込みを感じ、高音から低音まで丁寧に歌えていたのが印象的でした。

ここに書いたことは合唱のよさの一部です。あの場で感じた空気、気概は言葉だけでは収まりません。運動会に引き続き、合唱祭でも背中を見せてくれました。様々なことを乗り越えてこうして成果に出たことは自信につながることでしょう。学校行事はもうありませんが、その自信は、これから受験などの壁を乗り越えていく原動力となるはずです。心から願い叶えようとしたとき、人は深化(物事を深め)・進化(望ましい方向に変化する)するのでしょうか。そして、今回の合唱祭含め経験したことが真価(本当の価値)となるのは、実は今後次第です。

當麻先生がおっしゃったように、卒業式で自分たちは頑張ったと堂々と立派に、そして別れが名残惜しいくらいの日々にして、真価を見出していきましょう。

最優秀賞	E組
優秀賞	C組
最優秀指揮者賞	E組

学年の先生のつぶやき ~今週は加瀬先生より~

先週の合唱祭では、各クラスの代表者が描いた自由曲ポスターも見どころのひとつでした。それぞれのクラスの自由曲の主題を工夫して表現したポスターは、どのクラスも見ごたえがあり、合唱祭を盛り上げてくれました。中には夏休み中に熱心に構図や描き方の質問に来てくれた人もいました。合唱の音は目に見えませんが、歌詞やメロディーのイメージを絵で表現することで曲のイメージが目に見えるようになり、多くの人とそのイメージを共有することができます。共に作り上げた思い出の曲を大人になっても忘れず、大切にしてほしいと思います。



A組



B組



C組



D組



E組

<来週の予定>

日	曜	給食	1	2	3	4	5	6	学校行事等
23	月	○	③	④	⑤	⑥	三者面談 期間		三者面談開始
24	火	○	①	②	⑤	⑥			
25	水	○	①	②	③	④			
26	木	○	②	③	④	⑤			
27	金	○	①	②	⑤	総			
28	土								

★10/23 (月) ~31 (月) まで特別時間割です。時間割に気を付けてください。

★三者面談について 進路説明会でお話したように、志望校について具体的な受験方法、成績による受験校のパターンをご家庭でお話し合ってください。

★10/27 (金) ⑤総合…諸活動の記録記載事項希望申請書の書き方、今後の進路の流れについて
→申請書をお渡しします。提出期限は11月9日 (木) までです。
→進路説明会でお話した内容を、生徒の皆さんにも伝えます。